令和７年度　東海村社会福祉協議会事業報告

本会は，基本理念「かけがえのない一人ひとりの想いと行動を紡ぐまちづくり」のもと，地域住民・関係団体・企業等との協働を基盤として，地域福祉の推進に向けたさまざまな事業を展開しました。

多様化・複雑化する地域課題やつながりの希薄化が進む中，本会は，相談支援とアウトリーチの充実や誰もが地域と関わり役割を持てるよう参加の機会と関係性を拓くことを重視し，支え手と受け手が循環する地域づくりに取り組みました。

また，地域支え合い体制の強化や参加支援の充実に加え，交流の場や居場所の創出を通じた関係づくりの促進，福祉人材や活動のマッチング機能の強化にも取り組みました。

そして，災害時支援体制の整備を進めるとともに，発展・強化計画に基づき，基金の運用を開始，寄付受入の仕組みの検討，人材育成基本方針の見直しなど，持続可能な組織運営に向けた基盤の整備を進めました。

令和７年度は，第５次東海村地域福祉活動計画および第４次社会福祉協議会発展・強化計画の３年目にあたり，計画の中間見直しを実施しました。地域の実情や事業評価を踏まえ，重点施策の再整理と実施計画の見直しを行い，「社会福祉協議会基本要項 2025」に掲げられた使命・原則・機能を踏まえ，地域づくりと個別支援を一体的に推進するより実効性の高い取組みへと更新を図りました。

本報告では，重点施策から基本計画に沿って，各事業の実施状況を報告します。

重点施策

１．地域づくりと地域福祉人材マッチングの促進

地域づくりの推進に向けて，組織化から 19 年を経過した地区社協においては，今後の持続可能な体制について，会長連絡会を中心に話し合いを重ねてきました。また，地縁組織の維持・発展への支援に加えて，関心縁を中心とした取り組みとして東海村 find の取り組みを開始しました。東海村 find では「食」に関心のある住民を集い，「食」の切り口からできることややりたいことを話し合い，具現化する取り組みへの支援を展開しています。

また，福祉活動人材マッチングにおいては，新たなシステム（キントーン）の導入検討に向けた職員相互の学習会などを開始し，よりスピーディーに多くのマッチングを行える取り組みに向けた足がかりの一年となりました。合わせて，福祉教育や赤い羽根共同募金を通じて，学童期の子どもたちへの福祉への関心を高める取り組みについても引き続き力を注いでいます。

２．参加支援の協働と場の拡充

参加支援事業「JOIN」では，就労や社会参加に不安を抱える方に対し，内職作業や企業体験を継続して提供しながら，利用者の声に丁寧に耳を傾け，伴走型の支援を心掛けて関係性を築いてきました。作業や企業体験に加え，ボランティア活動「地域 de きずなかま」への参加にもつなげることができ，地域との関わりの場を広げることができました。

フリースペース「JOINUS」では，参加者と伴走サポーターが中心となり，調理実習やクリスマスイベントなどを企画・実施しました。また，学習支援事業「oasis」と一緒に地域住民や村内農家の協力を得て「絆ゆいまるまつり」への出店や餅つき大会を実施し，地域の方々とふれあう機会を創出しました。社会参加へのきっかけとなるよう働きかけを行い，社会性を身に付ける貴重な機会となりました。

３．誰ひとり取りこぼさない相談支援とアウトリーチ

令和７年度は，重層的支援体制整備事業開始後３年間の取組みを「包括的な支援体制の整備を目指した３年間の取組み報告書」にまとめ，住民や関係機関，行政等を参集して報告会を開催しました。相談支援のみならず，参加支援や地域づくりなど包括的な支援体制を多面的に捉え，相互が連携・協働することで深化していく過程を共に確認しました。

相談支援の肝である重層的支援会議は，ピカジップ方式を取り入れたことで会議が活性化し，多くのアイディアが生まれるだけではなく，より一層支援者間の顔の見える関係性を深めることができました。

また，令和６年度に開始したとうかいライフ・エンディングサポート事業については，２年目を迎え，新たに２件の契約を結び，累計３件の契約となっています。事業を展開するだけにとどまらず，多くの関係者・機関に死後や身元保証について自分ごととして考える機会も創出するなどの取り組みを前進させました。

４．法人財源強化に向けた新たな基金設置と寄付受入の取組み

善意銀行事業の充実を図るため，ホームページ内の善意銀行ページを全面的にリニューアルし，寄付希望者がより簡潔かつ円滑に寄付を行える環境整備を進めました。

さらに，安定的な法人財源の確保に向け、重層的支援体制整備事業以外の補助金及び受託金の在り方について行政との協議を進め，社協運営に必要な財源の整理を行いました。

加えて，総合福祉センターの来館者数増加による新たな財源確保の可能性も見据え，来館促進につながる仕組みや環境整備案を整理し、東海村と実施時期や手法等について継続的な協議を行いました。

５．長期的視点に立った人材育成

職員計画に関するアンケート調査を実施し，その結果を踏まえて次年度計画への反映を図るなど，職員の意向把握と計画的な人材育成に向けた取組みを進めました。あわせて，自主研修要綱については，制度内容の見直しを進め，研修体制の充実に努めました。

また，「人材育成基本方針」及び「役割基準書」の改定を行い，職員一人ひとりのキャリア形成意向を総合的に勘案できる仕組みの構築に向けて，福祉専門職としての視点を新たに位置付けました。

さらに，職員個人のキャリア形成意向を把握し，評価と育成を連動させた人材育成体制を整備するため，「人材育成面談」の導入準備を進め，中長期的な人材育成の基盤整備を図りました。

第5次東海村地域福祉活動計画

基本理念　『かけがえのない一人ひとりの想いと行動を紡ぐまちづくり』

基本目標 1【全ての住民が役割を持ち輝ける地域づくりの推進】

基本計画①

社協が持つコーディネート機能を発揮し，地縁に基づく住民活動をはじめ，企業や福祉施設など地域で活躍する多様な方々が分野・領域を超え，一体となれる地域を目指します。

○地区社協会長連絡会

実施時期	内　　容	参加者数（名）
5月16日	・正副会長の選任について ・各種委員の変更について ・情報交換（各地区の情報交換）※以降毎回実施	29
7月4日	・令和8年度地区社協予算積算基準について ・地区社協組織体制見直しにかかる小ワークショップについて	29
9月5日	・令和7年度地区社協下半期事業について ・地区社協組織体制見直しにかかるミニワークショップについて	29
11月7日	・ふれあい協力員退任者顕彰制度にかかる感謝状贈呈式について ・令和7年度住民座談会について ・地区社協組織体制見直しにかかるミニワークショップについて	30
3月6日	・令和7年度住民座談会開催状況の報告について ・令和7年度事業費の清算について ・令和8年度地区社協支援にかかる諸事項について	27

○ふれあい協力員リーダー研修会

実施時期	内　　容	参加者数（名）
6月20日	講演　一般社団法人ラフェット・デラーブル　葛西　美紀　氏 「地域で使える！音楽を取り入れた介護予防体操」	53

○住民座談会

実施時期	実施内容	対象地区	参加者数（名）
2月4日	【懇親座談会】 『真崎地区社協的SDGsについて考える Part.3～実施事業や組織の見直し～』	真崎	20
2月7日	【コミュニティカフェ石神】 『顔の見える関係でゆるく繋がる方法「つながり，つなげ，見守る人材を養成する研修』	石神	86
2月14日	【地域のふれあいを考えるお茶のみ会】 『地域での孤立に気づき，つながり合える白方地区を目指そう～動画によるつながりワーカー養成講座兼話し合い～』	白方	53
2月15日	【中丸カフェ】 『わいわい・ワクワク体験まつり』	中丸	86
2月28日	【語らいつなぐカフェ】 『お互いの地域活動をお茶を飲みながら話そう』	舟石川・船場	59

○ 有償サービス活動実績

団体名	サービス名等	実績	本年度	前年度	実績	本年度	前年度
はーとふる	家事援助	協力会員数	23	24	回数	566	434
					時間	1,213	1,031
すくすく	個人保育サポート	協力会員数	80	65	回数	2,049	2,123
		登録会員数	1039	1017	時間	5,945	6,157
	集団保育サポート	協力会員数			回数	196	192
		登録会員数	46団体	46団体	時間	1,104	1,092
はーとろーど	移送サービス	協力会員数	17	15	回数	764	404
		登録会員数	66	94	時間	764	404
合　　計					回数	3,575	3,153
					時間	9,025.0	8,684

○ 保育サポート「すくすく」運営支援

実施時期	内　　容
4月・11月	「ファミサポ通信」No.15・16発行
7/15・12/23・2/3	普通救命講習会
10月～12月	保育サービス講習会
1月26日	安全運転講習会
3月	「ファミサポ通信」No.17発行

○ 移送サービスボランティア「はーとろーど」運営支援

実施時期	内　　容
4月23日	定期総会
7月14日	第51号「はーとろーど通信」編集委員会打ち合わせ
7月18日	「はーとろーど通信」第51号発行
9月16日	救急救命講習
12月16日	交通安全講習会
1月28日・30日	安全運転講習会
3月9日	第52号「はーとろーど通信」編集委員会打ち合わせ
3月19日	「はーとろーど通信」第52号発行
3月25日	第2回役員会

○ 地域福祉支援ボランティア「はーとふる」運営支援

実施時期	内　　容
4月25日	定期総会
9月16日	普通救命講習会
10月17日	第1回役員会
12月4日	会員交流会
3月5日	会員研修会
3月17日	第2回役員会

○　地域の居場所づくり関係実績

事業名	内容	開催回数）	参加者延べ人数（名）
ぷらっとスマホ広場	・スマホサポートボランティアと共にスマホ操作に関する相談に応じ，かつ社協職員が生活相談に応じる	12	利用者：23 ボランティア：35
地域de“きずな”かま	・地域の通いの場に子どもたちを受け入れてもらうことでプラットフォームの意識醸成を図る	12	99

○東海村find～好きなこと・関心事からはじまるつながり～

開催テーマ	内容	開催回数	参加者延べ人数（名）
「食」をテーマに参加者の「やってみたいこと」を実現した	①揚げパンづくり ②find農園の実現に向けて ③第2回find農園の実現に向けて ④find農園のロゴづくり ⑤フードロスについて考えるカレーづくり ⑥アイシングクッキーづくり ⑦年間スケジュール決め ⑧絵本料理の再現 ⑨SHIONつながり隊，とうかいみんなの食堂とコラボレーションしてのイベント実施	9	128

○　食糧寄付受入・法外援護実施件数

・食糧寄付

本年度（件）	227	前年度（件）	265

・法外援護

内　　容	本年度（件）	前年度（件）
行　旅　人	3	1
食　糧　品	187	299
援　護　金	0	2
その他（制服・衣類など）	14	0

○　もぐもぐお届け便実績数

内　　容	本年度	前年度
利用者数	45	47

○　フードロスマッチング事業

内　　容	本年度	前年度
利用者数（名）	13	20
チケット発行数（枚）	1,130	1,435
協力店舗数（店）	10	10
協力金支払額（円）	270,200	278,400

基本計画②

様々な世代や関係機関（企業等）が領域を越えて交流できる居場所づくりを充実させ，子どもから大人まで誰もがつながりを持てるような地域を目指します。

○ ふれあい活動（実施地区・設置場所）

内　　容	実施地区	対象	参加者数（延べ）
・菓子の提供から変更して宅配弁当や食事作りを行う地区もあり，各地区の状況に沿った形式で実施された。またサロン活動や集会所解放型で対象者を拡大し，活動が行われた。	13	65歳以上の独居者，高齢者世帯，身体・精神・療育手帳の交付を受けたひとり暮らしの方など，地区社協が独自に設定	1,134

○ ふれあい・いきいきサロン支援

サロン登録数	本年度	36	前年度	40

サロン研修会	内　　容	対象	参加者数（名）
11月11日	活動者の実践報告・活動者同士の情報交換会	ふれあい・いきいきサロン，地区社協居場所づくり，地域活動関係者等	19

○ 地域子育てサポート

・親子ふれあい，子育て応援事業

実施時期	内　　容	参加組数（組）	参加人数（名）	参加ボランティア（名）
6月10日	講話「アレルギーについて」	6	13	1
6月5日～7日	子ども服おゆずり会	165		8（事前準備のみ）
6月7日	ゆいまるまつり「大学生とあそぼう」		403	15（茨大）
7月12日	家族であそぼう（家族で縁日を楽しもう）		102	3（茨大）・1（高校生）
7月12日	とみかると一緒にあそぼう		72	22（劇団とみかる）
9月11日	交通安全教室	7	15	2
10月18日	家族であそぼう（運動会ごっこを楽しもう）	47	139	6（茨大）
10月6日	講話「歯について」	9	18	1
11月29日	家族であそぼう「みよぴよ音楽会」	23	62	15
12月3日	交通安全教室	21	43	2
12月6日	起き上がりこぼしところころ動物作り	30	84	
12月10日	交通安全教室	13	26	2
1月17日	家族であそぼう「迷路やクイズラリーを楽しもう」	29	75	2（茨大）・1（ことり）
2月9日	講話「離乳食についてきいてみよう」	10	20	3
2月21日	家族であそぼう「演奏会」	17	49	16（東海高校JRC部）
＊年6回	家族であそぼう「プラレールの日」	103	280	

参加人数（名）

・季節イベント関係

実施時期	内　　容	参加組数(組)	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
4月23日・24日	端午の節句会	27	60	2
7月2日・3日	七夕会	86	181	2
9月24日，25日・67日	運動会	69	151	3
10月29日・30日	ハロウィン	62	130	2
11月26日・27日・28日	カレンダー作り	41	87	
12月17日・18日	クリスマス会	93	199	2
1月28日・29日	節分会	90	188	2
2月25日・26日	ひなまつり	88	192	2

・エンジョイサマースクール

実施時期	内　　容	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
7月25日	東海十二景巡り	17	5(一般)
7月25日	ただじゅんのあそびごっこ	30	1(一般)・3(高校生)
7月30日	東海十二景巡り	16	5(一般)
7月31日	フォトフレームを作ろう作り	20	5(高校生)
7月31日	運動会ゲームであそぼう	26	4(高校生)
8月1日	手話を学ぼう	35	11(こでまり)3(高校生)
8月4日	キャップビーズアイロン	12	4(高校生)
8月5日	磁石の力を使って動くおもちゃを作ろう	18	3(一般)3(高校生)
8月6日	ドリームキャッチャーを作ろう	20	2(高校生)
8月7日	バイカラーを作ろう	24	4(高校生)
8月7日	筆で好きな言葉を書こう	9	1(一般)2(高校生)
8月20日	お店屋さんごっこの準備をしよう	25	12(高校生)
8月21日	お店屋さんごっこをしよう	20	12(高校生)
8月21日	お店屋さんごっこをしよう	15	12(高校生)
8月22日	運動遊び	16	2(高校生)4(大学生)
8月23日	東海村十二景巡り	14	3(一般)

・小学生ふれあい事業

実施時期	内　　容	参加組数(組)	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
7月29日・8月12日・29日	夏休み小学生あつまれ	9	21	
11月1日	英語を楽しもう	27	55	2(一般)
12月25日	小学生あつまれ「親子ZUMBA」	7	19	1(一般)
12月26日	小学生あつまれ「折り紙教室」		14	2(一般)・3(大学生)
1月6日	小学生あつまれ「書道教室」		20	1(一般)・3(大学生)
3月25日	小学生あつまれ「楽ちん一座とあそぼう		20	5(一般)

・ママリフレッシュ事業

実施時期	内　　容	参加人数(名)	参加ボランティア(名)
4月23日	ZUMBA	13	1
5月28日	ZUMBA	10	1
6月26日	救命講習会	10	2
8月27日	親子でZUMBA	29	1
10月7日・28日	バルーンアート	18	1
11月21日	リース作り	10	1
12月10日	ZUMBA	8	1
2月12日	ZUMBA	13	1
3月21日	ママボランティア「ガーランド制作」	14	6(大学生)
3月26日	ネイルオイル作り	10	2

基本計画③

地域住民一人ひとりが役割を持ち，地域活動の主役として活動できるよう，社会資源を生かした多世代型の「福祉共育」を進めていき，地域づくりへの参加を推進します。

○ 福祉教育推進事業（学校別）

合計回数	37	合計参加者数	2,331

・学校別内訳

学校	対象学年	内　　容	参加人数（名）
石神小	4	福祉についてのお話	27
	4	手話体験	27
	4	ごみ分別体験講座（生徒＋保護者）	56
白方小	4	福祉についてのお話	84
	4	インスタントシニア体験	80
	4	車いす体験	83
	4	アイマスク体験	82
	4	盲導犬ユーザーの話	81
	4	点字体験	86
照沼小	4	福祉についてのお話	13
	4	アイマスク体験	13
	4	手話体験	13
	4	点字体験	13
	5.6	車いす体験	33
中丸小	4	福祉についてのお話	96
	4	車いす体験	96
	4	アイマスク体験	96
	4	ゴミ分別体験	94
	4	手話体験	94
	4	点字体験	94
舟石川小	4	福祉についてのお話	83
	4	手話体験・当事者の話	83
	4	アイマスク体験	83
	4	車いす体験	55
	4	視覚障がい当事者のお話	55
	4	「絆」見学	83
	4	車いす体験	28
村松小	4	福祉についてのお話	40
	4	アイマスク体験	40
	4	車いす体験	36
	4	手話体験	40
	4	シルバーリハビリ体操	36
東海南中	1～3	福祉についてのお話	34
東海中	1～3	赤い羽根共同募金の話	30
東海中	1～3	福祉についてのお話	30
東海高校	1	福祉コース，手話コース，読み聞かせコース，災害コース，民話・歴史＋観光コース	157
	1	福祉コース，手話コース，読み聞かせコース，災害コース，民話・歴史＋観光コース	157

○ 福祉教育推進事業（多世代）

対　象	内　容	開催回数	参加人数（延べ）
地域住民向け	ニーズキャッチの手法と相談連携	2	78
	企業・専門職版出前講座調整	11	233

○ 赤い羽根共同募金

・赤い羽根共同募金

目標額	本年度（円）	6,877,000	前年度（円）	6,383,000
実施時期	10月1日～12月31日			
実績額	内訳		本年度（円）	前年度（円）
			7,106,734	7,355,670
	① 戸別募金		4,598,500	4,927,800
	② 法人募金		1,037,085	1,018,350
	③ 職域募金		413,735	425,690
	④ 学校募金		188,029	215,684
	⑤ 街頭募金		47,011	47,120
	⑥寄付つき商品		164,368	147,503
	⑦ その他（募金箱設置等）		658,006	573,523

・歳末たすけあい募金

目標額	本年度（円）	2,100,000	前年度（円）	2,040,000
実施時期	12月1日から12月31日			
12月1日 ～ 12月31日	内訳		本年度（円）	前年度（円）
			2,044,246	2,174,349
	① 戸別募金		1,975,500	2,111,281
	② その他（個人募金・イベント募金）		68,746	63,068

基本計画④

情報収集・発信機能を発揮し，社協のみでなく，他の機関が持つ地域のあらゆる社会資源の情報を共有していきます。併せて地域の様々な声(ニーズ)を汲み取り，村全域や地域単位において，活動とニーズがつながりやすい地域づくりを推進します。

○ 福祉機材等貸与件数

貸与機材	本年度	前年度
車いす	91	104
レクリエーション機材（ニュースポーツ含む）	233	267
研修会用機材（プロジェクター等）	50	34
イベント機材（綿菓子機，ポップコーン機，かき氷機等）	131	117
福祉車両等	92	64

○ ボランティア市民活動コーディネート件数

相談紹介種別	本年度	前年度
ボランティア登録団体数(通算)/団体	98	99
ボランティアサークル登録者数(通算)/名	977	1,417
個人ボランティア登録数(通算)/名	68	45
ボランティア市民活動に関する相談(要支援も含む)/件	105	58
出前講座に関すること/件	32	19
企業ボランティアに関すること/件	0	0

※ボランティアサークル登録者数は数値のカウント方法を改めた数値を示した結果，大幅に減となっている。

○ ボランティア市民活動助成

助成時期	内　　容
(1)8月15日 (2)9月12日	市町村社協ボランティア市民活動促進事業費助成金交付(新規立ち上げ団体) ※2団体 (1)音楽ボランティア「ル・リアン」 (2)地域食堂「みんなの食堂@とうかいむら」

○ ボランティア連絡協議会支援

内　　容	概　　要	回　数
役員会	4/22, 5/16, 5/31, 7/7, 7/29, 8/22, 10/20, 12/1, 1/19, 3/2の計10回	10
定期総会	5月31日開催	1
おうえん助成金審査会	7月7日開催(31団体に助成)	1
会員研修会	11月15日開催(「絆」多目的ホール) ・能登半島地震災害ボランティアセンター支援活動報告 ・ポリ袋でできるご飯炊き体験・非常食試食会 ・段ボールベッド組み立て体験	1
会員交流会	1月31日開催(「絆」多目的ホール) ・加盟団体・会員同士の交流を深めるレクリエーション	1

○福祉団体

福祉団体名	内　　容
1東海村高齢者クラブ連合会	●総会・行事等の会場・バスの調整，春・秋のスポーツ大会，村の総合スポーツ大会（10月）
2東海村母子寡婦福祉会	●総会（5月25日） ●茨城県母子寡婦福祉大会(8月22日) ●壬生市母子寡婦福祉団体との交流会(11月4日) ●視察研修（11月28日,29日） ●市町村母子寡婦福祉指導者等研修会(2月13日)
3東海村遺族会	●総会（5月22日） ●女性部総会（6月9日） ●全国戦没者追悼式（8月15日） ●東海村戦没者追悼式(8月23日) ●茨城県戦没者追悼式（8月28日） ●靖国神社参拝研修(11月16日～17日) ●茨城県戦没者遺族大会（12月2日） ●市町村遺族会会長・女性部長・事務局長合同会議並びに新年会(1月26日) ●市町村遺族会女性部長等研修会(3月11日) ●第4ブロック内市町村会長会議((3月19日) ※随時，役員会・理事会実施
4東海村身体障害者福祉協議会	●総会（5月29日） ●役員会（5月13日，7月22日，11月20日，3月24日） ●茨城県障害者福祉の集い（10月16日） ●役員研修会（1月22日），障害者福祉団体リーダー研修会（2月13日） ●一泊機能回復訓練（9月25日，26日），そば打ち会（2月28日），日帰り機能回復訓練（3月13日）
5東海村心身障がい児者親の会	●総会（書面決済　5月），クリスマス会（配布　12月），廃品回収中止
6東海村日赤奉仕団	●総会（4/21），協議会（4月21日，6月16日，7月15日，8月4日，9月1日，10月6日，11月10日，12月8日，1月19日，3月2日，3月31日），日赤研修会（2月9日），講習会（9月17日），啓発事業（10月25日，1月30日）

○絆まるっとプロジェクト

月日	開催内容	参加者数（名）
5月28日	ワークショップ「農業と福祉の可能性を考えるPart.2」	23
7月23日	ワークショップ「地域資源の見える化と掛け合わせの可能性について考えるPart.1」	23
9月29日	ワークショップ「地域資源の見える化と掛け合わせの可能性について考えるPart.2」	22
3月4日	ワークショップ「地域資源開発のこれまでとこれから」	18

基本目標 2 【誰もが地域の中で生きがいを実感できる社会参加の機会と場の充実】

基本計画①

今ある制度では対応が難しい状況にある人達が，地域とのつながりを通して明るい未来を想い描けるような社会参加の機会の創出に取り組んでいきます。

○参加支援事業JOIN活動状況

実　　績	本年度	前年度
利用登録者数（名）	28	28
活動実績数（件）	389	292
協力企業登録数（社）	17	14
伴走サポーター数（名）	6	6

○ 学習支援事業登録・開催状況

実　　績	本年度		前年度	
	新規	累計	新規	累計
登録利用者数（名）	2	20	6	53
ボランティア人数（名）	4	42	6	72
開催回数（通常開催）（回）	47			
開催回数（イベント開催）（回）	4			

イベント日時	内　　容	参加者数（名）
6月7日	絆ゆいまるまつり	9
11月1日・8日・15日・22日・29日	調理実習	10
1月6日	餅つき大会	13
3月14日	ありがとう会（交流会）	15

基本計画②

ありのままの個性が尊重され，誰もが自分らしく社会生活ができるよう，地域住民や関係機関と連携しながら福祉サービスの充実を図ります。

○ 障がい者センター利用状況

項　目			生活介護事業				児童発達支援事業			
			年間	前年数	月平均	前年数	年間	前年数	月平均	前年数
サービス日数（日）			242	243	20	20	242	243	20	20
利用契約数（名）			207	234	17	20	184	280	15	23
居住地		村内（名）	142	162	12	14	184	271	15	23
		村外（名）	65	72	5	6	0	9	0	1
性　別		男（名）	106	112	9	9	161	252	13	21
		女（名）	101	122	8	10	23	28	2	2
事業別利用状況	基本	利用延べ人数（名）	2,610	2,938	218	245	1,296	1,731	108	144
	給食	契約者数（名）	207	234	17	20				
		利用延べ人数（名）	2,371	2,743	198	229				
	送迎	契約者数（名）	189	184	16	15				
		利用延べ人数（名）	3,554	3,876	296	323				
	入浴	契約者数（名）	146	144	12	12				
		利用延べ人数（名）	668	832	56	69				

○ 児童発達支援事業

	内　　容	開催頻度
集団生活指導	身辺自立：衣服の着脱の練習,食事指導,排泄指導など	毎回
	戸外活動：かみね動物園など	随時
	幼稚園児の支援：降園後や長期休暇中に幼稚園での課題となる活動を支援	毎回（午後）
発達相談及び就学等　相談	個人の発達に応じて個別に保護者への支援を行う 幼稚園・保育園と連携し，入園時の情報提供をすることで，利用児の一貫した療育を図る 言語聴覚士による個別支援	随時 週1回

○ 生活介護事業

	内　　容	開催頻度
創作活動	基本事業：作業（手芸，木工，紙すき）	毎日
	選択事業：フリータイム(レク散策・音楽・ゲーム・カラオケ)，オシャレ講座	1回／週 2回／月
機能訓練	ラジオ体操，ウォーキング（「絆」2周，雨天時は雨の日体操）	毎日
	お菓子作り（誕生会用）	随時
	リハビリ（理学療法士・作業療法士）	1回／週・1回／月
社会適応訓練	戸外活動（大洗水族館，小集団戸外活動他）	2回／年
	地域交流（萬有の森音楽交流・ゆとりの森音楽交流・クリーン作戦・イオン東海店イエローレシートキャンペーン等）	随時
	ボランティア交流（読み聞かせ・夏祭り・クリスマス会等）	随時
厚生相談健康指導	健康チェック（月初め）	1回／月
	歯磨き支援	毎日
	医師による健康相談	1回／隔月
	服薬管理支援，衛生指導・生活リハビリ等	随時
スポーツ・レクリエーション	レクリエーション 多目的ホール：バトミントン・ダンス・バランスボール・縄跳び等 多目的グラウンド：個別での運動等 ボランティア交流（演奏会，マジック，南京玉すだれ，腹話術等）	随時
教養・娯楽その他	音楽療法（集団療法）	2回／月
	ミュージックケア	毎日
	ビデオ鑑賞会	随時
	避難訓練	2回／年

基本計画③

支え手と受け手に分かれず，誰もが地域の中で役割を持って共に助け合う参加支援の場づくりと人材発掘・育成に取り組んでいきます。

○ ボランティア養成講座

講座	内容	受講者数（名）
手話奉仕員養成講座	厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに沿って学習し，手話で会話ができることを目的として開催（1年目全25回）	18

○ 情報保障サービス実績

内　　容	利用者数(名)
「広報とうかい」や「社協だより」の広報紙の音訳・点訳，マガジン等の音訳活動の実施。	音訳CD　8 点訳利用者　2

基本目標 3 【多様な地域生活課題に応える包括的な相談支援とアウトリーチの推進】

基本計画①

どんな困りごとも取りこぼさず受け止め，複合的な課題については多機関と連携・協働し解決に向けた支援を行います。

○ 総合相談事業

事　業　名	開催日数（日）		相談件数(件)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
弁護士相談	10	10	54	55
行政書士相談	12	12	31	53
福祉相談	通年(年末年始・土日祝日を除く)		215	200
家計相談	新規契約件数(件)		累計契約件数(件)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
	4	5	22	29

○重層的支援会議

日　時	内　容	参加者数(名)
4月15日	重層的支援会議の開催方法について 個別ケースのプラン検討	15 14
5月20日	個別ケースのプラン検討・評価	8
6月17日	個別ケースのプラン検討	10
6月24日	個別ケースのプラン評価	12
7月15日	個別ケースのプラン検討	11
9月16日	個別ケースのプラン検討・評価	10
10月21日	個別ケースのプラン検討・評価	8
12月16日	個別ケースのプラン評価，社会資源の整理・把握	9
2月17日	個別ケースのプラン検討	9
3月24日	個別ケースのプラン評価	9

○ 生活福祉資金貸付事業

	合　計　件　数		内訳(本年度)
	本年度	前年度	
新規貸付件数	1	0	総合支援資金　0 福祉費　0 教育支援資金　0 不動産担保型生活資金　0 緊急小口資金　1
年度末貸付件数	15	16	総合支援資金　3 福祉費　4 教育支援資金　5 不動産担保型生活資金　2 緊急小口資金　1

○ 生活福祉資金特例貸付

	合計件数		内訳(本年度)	
	本年度	前年度		
年度末利用者件数	459	454	緊急小口資金 総合支援資金 総合支援資金延長 総合支援資金再貸付	188 165 40 66
償還終了件数	18	50	緊急小口資金 総合支援資金 総合支援資金延長 総合支援資金再貸付	17 0 0 1

○ 小口資金貸付事業

	合計(件)	
	本年度	前年度
新規貸付件数	5	12
度末貸付件数(累計)	22	32
年度末償還終了件数	8	9

○令和7年度小口資金貸付・償還状況

前年度末未償還金額(円)	貸付金(円)	償還金(円)	欠損処理額(円)	年度末未償還金額(円)
1,396,000	500,000	1,327,500	95,000	1,072,500

基本計画②

住民による気づきの視点や専門職の発見力を活かし，本人の気持ちに寄り添ったアウトリーチを拡充します。

○ アウトリーチ等を通じた継続的支援実施実績

	事業内容	対象者	実績数
住まいるリセットプロジェクト (6月4日)	住環境の整備，草木の伐採を通じて，近隣住民との関係性の構築を目指した。	相談者I様	参加者18名
地域での支援が困難な方(世帯)に関する調査(アンケート) (9月11日～10月31日)	東海村内における地域での支援が困難な方(世帯)に関するアンケート調査を実施。	民生委員・児童委員	回答者57名
住まいるリセットプロジェクト (11月4日)	草木の伐採を通じて，近隣住民との関係性の構築を目指した。	相談者S様	参加者10名
地域での支援が困難な方(世帯)に関する調査(訪問・アウトリーチ) (12月5日～1月30日)	上記アンケートの結果を踏まえ架電・訪問による調査を実施。	地域での支援が困難な方(世帯)	調査数71件

○ きれい！スッキリ！年末ごみ出しお助け隊利用件数

実施時期	内　　容	対象	件数(本年度)	件数(前年度)
12月	年末の大掃除時期に，独居高齢者等ごみ出しが困難な方の自宅を訪問し，自分では搬出しにくい粗大ごみ等の回収を行った。また訪問をアウトリーチの機会と位置付け，ニーズ把握や解決に向け，関係機関と連携を図り支援した。	75歳以上独居・身体障害者手帳所持独居・80歳以上の高齢者のみの世帯	170	156

基本計画③

専門性の高い相談支援体制を強化するとともに，地域を基盤とした伴走支援を展開します。

○児童センター利用者・世帯数

・月別利用者数

月	利用者数(名)	月	利用者数(名)
4月	1,322	10月	1,492
5月	1,255	11月	1,165
6月	1,711	12月	1,219
7月	1,832	1月	1,310
8月	1,906	2月	1,238
9月	1,280	3月	1,690
合計(本年度)		17,420	
合計(前年度)		18,168	

・年間新規登録世帯数

市町村名	本年度		前年度	
東海村	172		184	
ひたちなか市	119	241	88	194
日立市	39		41	
水戸市	20		18	
那珂市	23		18	
その他	40		29	
合計(本年度)			413	
合計(前年度)			366	

・育児支援相談支援

内容	相談件数(本年度)	相談件数(前年度)
・同じ年齢同士の親子が，繋がりを持てるよう配慮をしながら支援を行った。また，村内に転入してきた親子が孤立しないよう働きかけた。 ・子育てに悩みを抱える養育者に対しては，こどもの遊びに触れ合いながら，一人ひとりに寄り添った育児相談に応じた。	143	199

・定期事業活動状況

事業名	内　　容	開催頻度	開催回数（延べ）	参加者数/名（延べ）
砂場開放	・職員を配置し，30分間砂場を開放する *7月～8月　水遊び	毎週火曜日 金曜日	砂場　87回 水遊び　7回	490 190
主任児童委員支援	・主任児童委員による相談支援	月1回～2回	24回	5
育児サークル	・1年間同じメンバーで活動し，遊ぶ楽しさや友達とのかかわり方を学ぶ。養育者は改めて親子のかかわり方や成長過程を確認すると共に，養育者同士で交流する。	3グループ 各月3回	87回	1397
0,1,2歳児集まれ	・散歩・工作・リズム体操など，年齢に応じた活動で，友達とのやり取りや遊びを知る。また日本の伝統行事を体験する。	3グループ 各月2～3回	40回	882
子育てコーディネーター	村の子育てコーディネーターの巡回指	第1木曜 第3木曜	23回	
アレルギー相談	アレルギーに詳しい講師による相談支	第2火曜日	12回	10

○　計画相談支援・障害児相談支援　利用者数

種別	計画相談支援(件)		障害児相談支援(件)	
利用者数	新規・更新計画作成	モニタリング書作成	新規・更新計画作成	モニタリング書作成
4月	5	4	9	1
5月	1	6	3	13
6月	2	10	2	9
7月	0	6	5	9
8月	1	5	3	1
9月	1	9	6	5
10月	3	3	6	4
11月	2	3	3	2
12月	1	5	5	4
1月	3	6	3	6
2月	2	7	5	4
3月	3	4	1	8
合計（本年度）	209	185	51	66
合計（前年度）	28	72	60	85

○ 居宅介護支援/介護予防支援　利用者数

利用者数	介護給付	予防給付・事業対象	合計
4月	22	80	102
5月	22	82	104
6月	23	82	105
7月	25	78	103
8月	26	80	106
9月	25	84	109
10月	26	85	111
11月	26	88	114
12月	26	90	116
1月	26	94	120
2月	26	97	123
3月	29	98	127
合計（本年度）		1,340	
合計（前年度）		1,258	

基本計画④

その人らしい終(しま)いを迎える日まで，住み慣れた地域で生活できるよう，住民とともに権利擁護を推進します。

○ 成年後見制度・日常生活自立支援事業　相談実績

	対象者	初回相談（件）			契約者支援（件）		
		小計	合計	合計（前年度）	小計	合計	合計（前年度）
成年後見制度に関すること	認知症高齢者	2	10	14	260	517	596
	知的障がい者	4			192		
	精神障がい者	1			65		
	その他	3			0		
日常生活自立支援事業に関すること	認知症高齢者	18	36	17	586	2,142	1,372
	知的障がい者	12			565		
	精神障がい者	5			991		
	その他	1			0		

○ 成年後見制度・日常生活自立支援事業　利用実績

	法人後見受任件数		後見監督人受任件数		出前講座開催件数	
成年後見制度	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
	1	7	0	0	6	5
	新規契約者件数		解約者件数		令和7年度末利用者件数	
日常生活自立支援事業	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
	6	4	5	4	29	28

○ 権利擁護推進関係事業運営審査会　開催実績

実施時期	内　　容
7月24日	とうかいライフ・エンディングサポート案件についての審査について（1件）
11月6日	金銭管理・生活支援サービス「あんしんめいと」について（1件） 法人後見受任案件の審査について（1件）
3月26日	法人後見受任案件の審査について（1件）

○ とうかいライフ・エンディングサポート事業

相談件数		契約件数		解約件数	
本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
15	11	2	1	0	0

第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画

運営理念　ともに実感できる福祉(しあわせ)

経営理念
職員一人ひとりの高い専門性と強い組織力の発揮により住民とともに築く福祉コミュニティの実現

経営目標　I　【住民の理解と協力に基づく透明性の高い組織運営と長期的視点にたった人材の育成】

経営戦略①

理事会・評議員会や各種委員会へ住民の参画を得て，福祉ニーズを吸い上げながら住民主体での地域福祉活動を推進します。

○ 理事会

第1回理事会(令和7年4月1日　多目的ホール　出席者:理事9名，監事3名)
報告第1号　自主財源の資産運用について
議案第1号　常務理事の選任について
第2回理事会(令和7年6月4日　多目的ホール　出席者:理事9名，監事3名)
報告第2号　令和6年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第3号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算について
承認第1号　令和6年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに決算について
同意第1号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算(案)について
同意第2号　定款の変更について
議案第2号　理事・監事候補者の推薦について
議案第3号　評議員候補者の推薦について
議案第4号　評議員選任・解任委員の選任について
議案第5号　評議員会の開催について
第3回理事会(令和7年6月24日　ボランティア室1・2　出席者:理事11名，監事3名)
報告第4号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算について
議案第6号　会長・副会長及び常務理事の選任について
議案第7号　評議員会の開催について
第4回理事会(令和7年12月4日　多目的ホール　出席者:理事11名，監事2名)
報告第5号　令和7年度上半期職務執行状況について
報告第6号　令和7年度上半期第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展強化計画の進捗について
報告第7号　令和7年度上半期監査の報告について
報告第8号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第9号　令和7年度東海村社会福祉協議会会員加入状況について
同意第3号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算(案)について
議案第8号　評議員会の開催について

第5回理事会（令和8年3月23日　多目的ホール　出席者：理事10名，監事3名）
報告第10号　令和7年度下半期職務執行状況の報告について
報告第11号　令和7年度下半期第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展強化計画の進捗について
報告第12号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第13号　地域生活支援システムの入力情報の一部滅失について
承認第2号　第3次職員採用適正化計画及び人材育成基本方針について
同意第4号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
同意第5号　令和8年度事業計画並びに収支予算（案）について
議案第9号　役員等賠償責任保険の契約更新について
議案第10号　評議員会の開催について

○　評議員会

第1回評議員会（令和7年6月23日 出席者：評議員19名）
報告第1号　令和6年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第2号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算について
承認第1号　令和6年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに決算について
承認第2号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
議案第1号　定款の変更について
議案第2号　理事・監事の選任について
第2回評議員会（令和7年7月28日　多目的ホール　出席者：評議員15名）
報告第3号　会長・副会長・常務理事の就任について
第3回評議員会（令和7年12月19日　多目的ホール　出席者：評議員16名）
報告第4号　令和7年度上半期第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展強化計画の進捗について
報告第5号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第6号　令和7年度東海村社会福祉協議会会員加入状況について
承認第3号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
第4回評議員会（令和8年3月30日　多目的ホール　出席者：評議員16名）
報告第10号　令和7年度下半期第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展強化計画の進捗について
報告第11号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第12号　第3次職員採用適正化計画及び人材育成基本方針について
報告第13号　地域生活支援システムデータ滅失について
同意第4号　令和7年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
同意第5号　令和8年度事業計画並びに収支予算（案）について

○　評議員選任・解任委員会

実施時期	内　　容	対象及び人数
6月17日	議案第1号 社会福祉法人東海村社会福祉協議会評議員の選任について	外部委員2名 監事2名 事務局長

○ 社協監査・監事会・部署ヒアリング

実施時期	内　　容	対象及び人数
4月11日	令和6年度期末小口現金監査	社協監事2名 社協各担当職員
5月27日	令和6年度期末監査	社協監事3名 社協各担当職員
9月26日	部署ヒアリング(地域福祉推進係) 第1回監事会	社協監事3名 社協各担当職員
10月10日	上半期小口現金監査	社協監事2名 社協各担当職員
10月24日	部署ヒアリング(生活支援ネットワーク係) 令和7年度上半期監査	社協監事3名 社協各担当職員
2月3日	部署ヒアリング(居宅介護支援事業所) 第2回監事会	社協監事3名 社協各担当職員

○ 地域福祉活動計画推進委員会

実施時期	内　　容	出席委員(名	出席理事(名)
6月2日	第1回東海村地域福祉活動計画推進委員会	7	1
9月17日	第2回東海村地域福祉活動計画推進委員会	10	0
10月20日	第3回東海村地域福祉活動計画推進委員会	7	0
11月10日	第4回東海村地域福祉活動計画推進委員会	7	1
12月22日	第5回東海村地域福祉活動計画推進委員会(書面決議)	−	−
3月19日	第6回東海村地域福祉活動計画推進委員会	9	0
3月30日	答申	委員長	0

経営戦略②

福祉の専門性と広い視野を持った人材を育成するとともに，地域生活課題に対応でき，新たな社会資源の開発に挑戦する人づくり，組織づくりを行います。

○　職員人材育成事業

内　　容	参加回数		参加者数（延べ）	
	本年度	前年度	本年度	前年度
【内部職員研修】 新規採用職員研修（14名），新規採用職員部署研修（2名），新規採用職員フォローアップ研修（2名），福祉避難所設置訓練・職員研修（24名）	6	5	42	41
【外部職員研修】 茨城県内社協職員新任・初級研修，管理・代表者研修，コーチング研修，メンタルヘルス研修，ハラスメント研修，会計実務講座（初級コース），社会福祉協議会全国会議，福祉教育推進セミナー，ボランティア担当者・ボランティアコーディネーター研修，地域包括ケア全国実践研究集会，ひきこもり支援者向け研修会，業務改善力向上研修，福祉現場における事業継続計画（BCP）作成研修，児童館職員研修会，主任介護支援専門員更新研修，サービス管理責任者基礎研修，相談支援従事者初任者研修　他	109	114	109	114

経営戦略③

あらゆる広報媒体を活用した情報発信により，全世代の住民へ広く情報を届け，福祉意識の醸成を図るとともに福祉活動への参画を得ていきます。

○社協広報誌「絆」発行（全戸配布）

配布日	特集記事
5月25日	第115号 ○多文化共生社会に向けて ～認め合う・支え合う地域づくりの実現のために～
8月25日	第116号 ○ つながる心、広がる笑顔 ー東海村の“交流の場”から ー
11月25日	第117号 ○興味・関心から始まる新しい支え合いのカタチ ～さまざまな掛け合わせにより生まれてくるもの～
2月25日	第118号 ○東海村に広がる、多世代がつながる活動 ～若い世代の想い～

○SNS・ホームページ実績

種類	内容	本年度	前年度
ホームページ	アクセス数	80,480	48,598
YouTube	投稿数		
Instagram	フォロワー数:	1,964	1,583
X(旧・Twitter)	投稿数:		
LINE(ボラセン)	友達登録数:	509	407
LINE(相談)	友達登録数:	624	315
LINE(情報発信用)	友達登録数:	125	

○ 社協会員実績

種別	本年度		前年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
普通会員(300円以上/世帯)	6,676	2,003,100	7,178	2,157,400
特別会員(1, 000円以上/世帯)	129	133,000	55	55,000
法人会員(5, 000円以上/団体)	187	1,340,000	182	1,325,000
合計	6,992	3,476,100	7,415	3,537,400

○ 社協会費啓発の取組み

実施時期	内　容
6月7日	絆ゆいまるまつりにおいて，食堂きずなえびとコラボブースを設置し，社協会員制度の説明と新規加入者への加入特典の配布を行った。また，社協会員に貸出をしているニュースポーツの体験コーナーを設置した。
8月21日	児童センターの実施事業にあわせて，ふれあいロビーにブースを設置し，会員制度の周知を行った。社協会員加入者へポップコーン，とうかいチャリティーバザー・育児用品交換会にて使用できる特別チケットを配布した。
10月～12月	社協会員加入者へとうかいチャリティバザー・育児用品交換会にて使用できる特別チケットを配布した。
11月	法人会員の企業・団体の紹介文を社協SNSへ掲載するサービスを周知した。法人会員向けに会費の使い道を示したチラシを作成し，送付した。

経営戦略④

安定した財源の確保と管理を行い，財政基盤の強化を図るとともに，透明性の高い運用を行います。

○ 法人財源運用管理実績

内　　容	本年度(円)	前年度(円)
内 訳	511,289,155	534,456,365
① 社協会費	3,465,816	3,527,407
② 寄付金(とうかい未来積立金)	1,819,023	30,000
③ 寄付金(とうかい明日への架け橋基金)	7,287,792	340,000
④ 寄付金(福祉推進基金)	12,356,258	14,574
⑤ 東海村補助金	150,803,988	135,418,633
⑥ 東海村受託金	66,948,067	135,540,754
⑦ 指定管理受託金	178,272,157	157,866,396
⑧ その他の受託金(介護予防受託金)	1,289,334	1,163,796
⑨ 県社協受託金	7,473,200	7,694,600
⑩ 共同募金助成金	9,373,799	9,101,705
⑪ 介護保険収入	17,136,940	15,180,560
⑫ 障害福祉サービス等事業収入	55,062,781	68,577,940

○ 善意銀行運営事業

●金銭

預託金(種別)	件数		金額(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
福祉推進基金	1	1	10,000	14,574
とうかい明日への架け橋基金	12	9	557,090	340,000
とうかい未来積立基金	0	1	0	30000
居宅介護支援運営基金	0	0	0	0
使途一任寄付金	69	63	20,994,287	895983
合計	82	74	21,561,377	1,280,557

基金取崩(種別)	繰入先		本年度	前年度	金額(円) 本年度	金額(円) 前年度
福祉推進基金			4	1	4,958,500	472,002
	内訳	ふれあい福祉まつり助成金			2,596,000	0
		地区社協リフレッシュ事業			1,812,000	0
		有償サービス車両リース等			490,000	467,002
		公式LINE利用料			60,500	0
とうかい明日への架け橋基金			2	2	284,010	586,310
	内訳	法外援護費			274,490	307,910
		フードロスマッチング事業			9,520	278,400
とうかい未来積立基金			1	0	125,711	0
居宅介護支援運営基金			0	0	0	0

資産運用	取得額(令和6年度)	運用益(円)
地方債(広島公募公債)	28,904,042	49,500

●物品

預託品(種別)	件数		金額(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
未使用はがき・切手・書損じはがき	12	20	16,208	83,201
古本(「キモチと」事業)	31	41	116,851	106,302
amazonみんなで応援プログラム	29	18	52,378	40,391 (相当額)
ベルマーク・使用済切手	133	127		
その他物品	101	96		
合計	306	302	133,059	189,503

換金総額は●金銭「とうかい未来積立基金」に含まれる

2. 安定した経営基盤を確立するため，新たな自主財源確保の方法を確立し，積極的かつ着実に財源確保に取り組みます。

○ 総合福祉センター「絆」 運営実績

運営実績	本年度	前年度
入館者数(名)	139,619	124,696
開館日数(日)	310	317
1日平均(名)	450	393
視察受入(件)	1	1

貸館種別	利用件数(件)		利用者数(名)		利用料合計(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
多目的ホール	401	403	8,907	8,606	230,001	292,500
視聴覚室	25	23	154	197	1,000	1,500
ボランティア室1	141	123	1,380	951	7,900	15,700
ボランティア室2	164	170	2,060	1,652	4,900	17,700
調理実習室	24	26	289	316	2,500	1,000
合計	755	745	12,790	11,722	246,301	328,400

特記事項	利用料合計額は減免された結果によるもの

○ 高齢者センター 運営実績

・施設使用状況

施設種別	利用者数(名)		利用料合計(円)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
入浴施設	12,075	9,021	2,433,200	891,100
陶芸作業室	1,201	1,319	312,200	358,500
機能回復プール	3,712	3,227	884,800	743,100
筋力トレーニング室	5,439	5,468	1,129,300	1,152,700
合計	22,427	19,035	4,759,500	3,145,400

	使用曲数(曲)		利用料(円) 合計	
カラオケ室	本年度	前年度	本年度	前年度
	1,132	1,470	142,300	145,900

特記事項	令和7年11月よりカラオケプランを開始した。11月～3月(5ヶ月)で19件，延べ127人利用があった。本年度利用料にはカラオケプランの料金も含めている。

○ 高齢者センター教室・講座等開催事業

教室名	参加者数(人)		参加者延べ人数(人)	
	本年度	前年度	本年度	前年度
水中体操教室	130	76	1,900	1,059
介護予防健康体操教室	195	205	2,933	2,949

特記事項	水中体操教室は前年度，改修工事の影響により半期(前期)のみの開催だった。

○ 総合福祉センター運営委員会

実施時期	内　　容
第1回 9月24日	(1)令和6年度総合福祉センターの利用状況について ①全体(共用エリア)　②高齢者センター ③児童センター　④障がい者センター ⑤保健センター　⑥相談支援センター (2)その他 ①「絆」アンケートの結果報告について ②TOKAI study room の実施報告について ③カラオケ時間貸の実施について
第2回 3月13日	(1)総合福祉センターの福祉拠点としての機能拡充に向けた検討について ①アンケートの質疑に関する回答について ②カラオケ時間貸しの報告について ③絆送迎バスの運行コース再編について ④総合福祉センター「絆」館内BGMの導入について

経営戦略②

助け合い活動やボランティアを生かした災害ボランティアセンターの運営や住民の安全が確保できる福祉避難所の運営を支援するため，設置・運営訓練の実施や施設の環境整備を進めていきます。

○ 災害等訓練実施状況

実施時期	内　　容	参加対象	参加人数(名)
3月11日	福祉避難所設置訓練	社協職員	24